

スキンケアから肌荒れ予防まで—新発想の保湿・保護剤—

# PURE BARRIER

スキンケア保護ジェル ピュアバリア

PURE  
BARRIER

- ✓ High moisturizing power
- ✓ Improved barrier function
- ✓ Preventing rough skin
- ✓ Can put tape
- ✓ Mild and gentle on skin

PURE  
BARRIER

- ✓ High moisturizing power
- ✓ Improved barrier function
- ✓ Preventing rough skin
- ✓ Can put tape
- ✓ Mild and gentle on skin

# —ピュアバリアの歴史—

- 2008年  
人工透析の患者様向けに富士フィルムと共同開発
- 2009年  
日本アクセス研究会にて開発中の報告
- 2010年  
ピュアバリアHDモイストジェル誕生

2010年～2013年



- 2013年  
GRANMATEブランドとしてリニューアル（全権譲渡）
- 2016年  
パッケージリニューアル  
新規格 業務サイズ180g
- 2016～2017年  
女子バスケットボールオフィシャルパートナー

2014年～2020年



- 2021年  
パッケージリニューアル  
業務サイズ 5g 増量  
ポンプタイプで使いやすくなりました
- 2023年  
医療+健康情報サイトGRANMATE Lab.  
ピュアバリアを中心に役立ち情報を発信していきます

2021年～現在



\*血液透析⇒Hemodialysis

# —ピュアバリアの活躍シーン—

- 人工透析チューブの固定
  - 人工シャント肢のかゆみ対策
  - カフ型カテーテルの固定
  - ストーマ装具装着部位
  - 貼り薬の貼付部位
  - 24時間ホルター心電図電極部
  - 生体モニター電極部位
  - ゴム手袋の装着時
  - サポーター・コルセット等
  - スポーツテーピング
  - マスクかぶれ予防
  - まつげエクステの施術前
- など



# —概要—

## 3つの特徴



ピュアバリア『皮膚外用剤及び掻痒緩和剤』特許第5704809号

**01** 保湿の役割を果たす<セラミド>と同じ成分の  
<アミノ酸系セラミド>の配合

潤す

角質柔軟化作用・バリア機能の向上・水分保持作用

**02** 薄いヴェール状の膜の形成により  
テーピングや貼付剤からお肌を守る

守る

お肌の水分蒸発からも守る

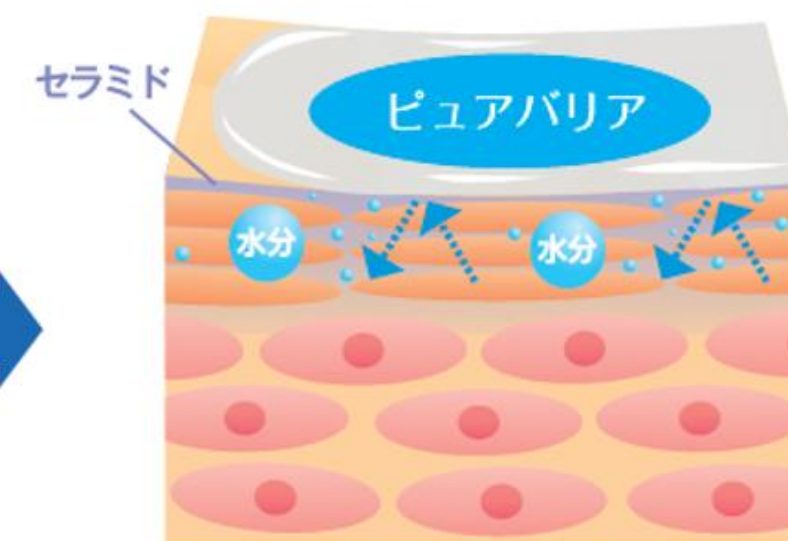
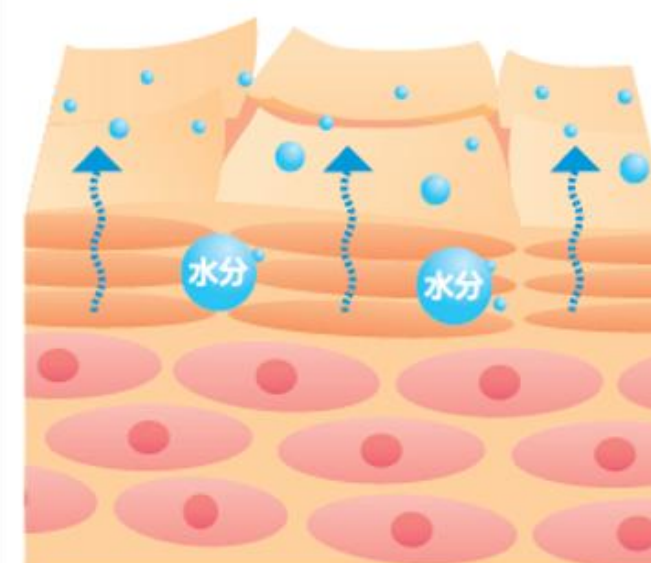
**03** 漢方由来の混合植物エキ스가痒みの  
緩和として働きかけながらお肌を整える

整える

飲む漢方薬57番<温清飲>由来

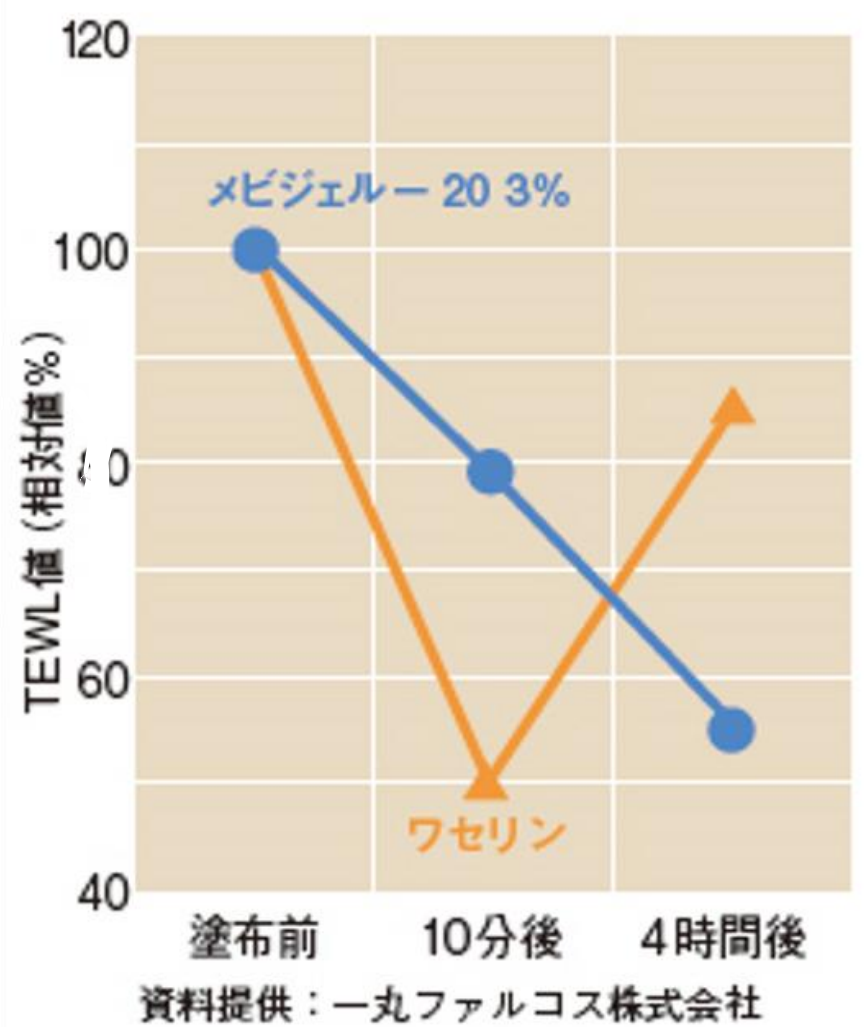
保湿と肌保護

ピュアバリアイメージ

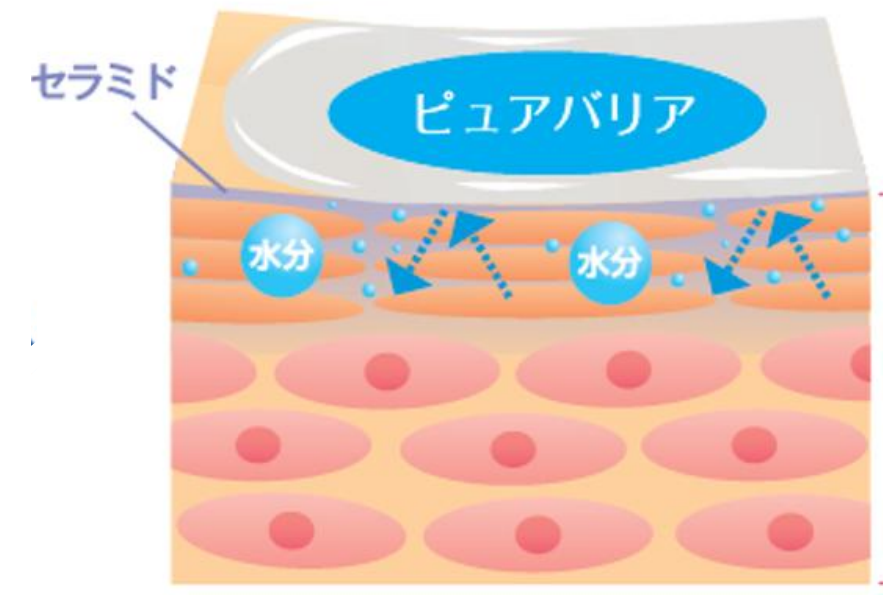


# —01 潤す機能について—

## アミノ酸系セラミド×バリア膜=高保湿実現



ピュアバリアのバリア膜を構成しているメビジェル  
 < 低温では液体、高温で固まる >  
 特殊な性質がある為、体温で固まり膜が形成される



### ◇ピュアバリア全成分◇

水、BG、グリセリン、**エタノール**、トウキエキス、シャクヤク根エキス、センキュウ根茎エキス、ジオウ根エキス、コプチスチネンシス根茎エキス、シナハダ樹皮エキス、オウゴン根エキス、クチナシ果実エキス、(アクリル酸ブチル/イソプロピルアクリルアミド/ジメタクリル酸PEG-18)クロスポリマー、(アクリル酸ヒドロキシエチル/アクリロイルジメチルタウリンNa)コポリマー、ポリソルベート60、スクワラン、ベンチレングリコール、(アクリレーツ/アクリル酸アルキル(C10-30))クロスポリマー、オキシベンゾン-4、キサンタンガム、アルギニン、加水分解コラーゲン、**銀**、ラウロイルグルタミン酸ジ(フィトステリル/オクチルドデシル)、水添レシチン、ラウリン酸ポリグリセリル-10、1,2-ヘキサンジオール、トコフェロール

\*TWEL値：肌から失われる水分量  
 値が大きいほど水分は失われ肌は乾燥し、値が小さいほど水分は保たれ、保湿効果が高い

赤！アルコール 緑！混合植物エキス 青！保護被膜成分 紫！抗菌成分



# 一般的な保湿剤の主成分と機能比較表



	角質柔軟化作用	バリア機能	水分保持作用
セラミド	➤	➤	➤
尿素	➤	➤	➤
ヘパリン類似物質	➡	➡	➤
ワセリン	➤	➡	➡
ビタミンE配合	➡	➡	➤

## <セラミド> って何？

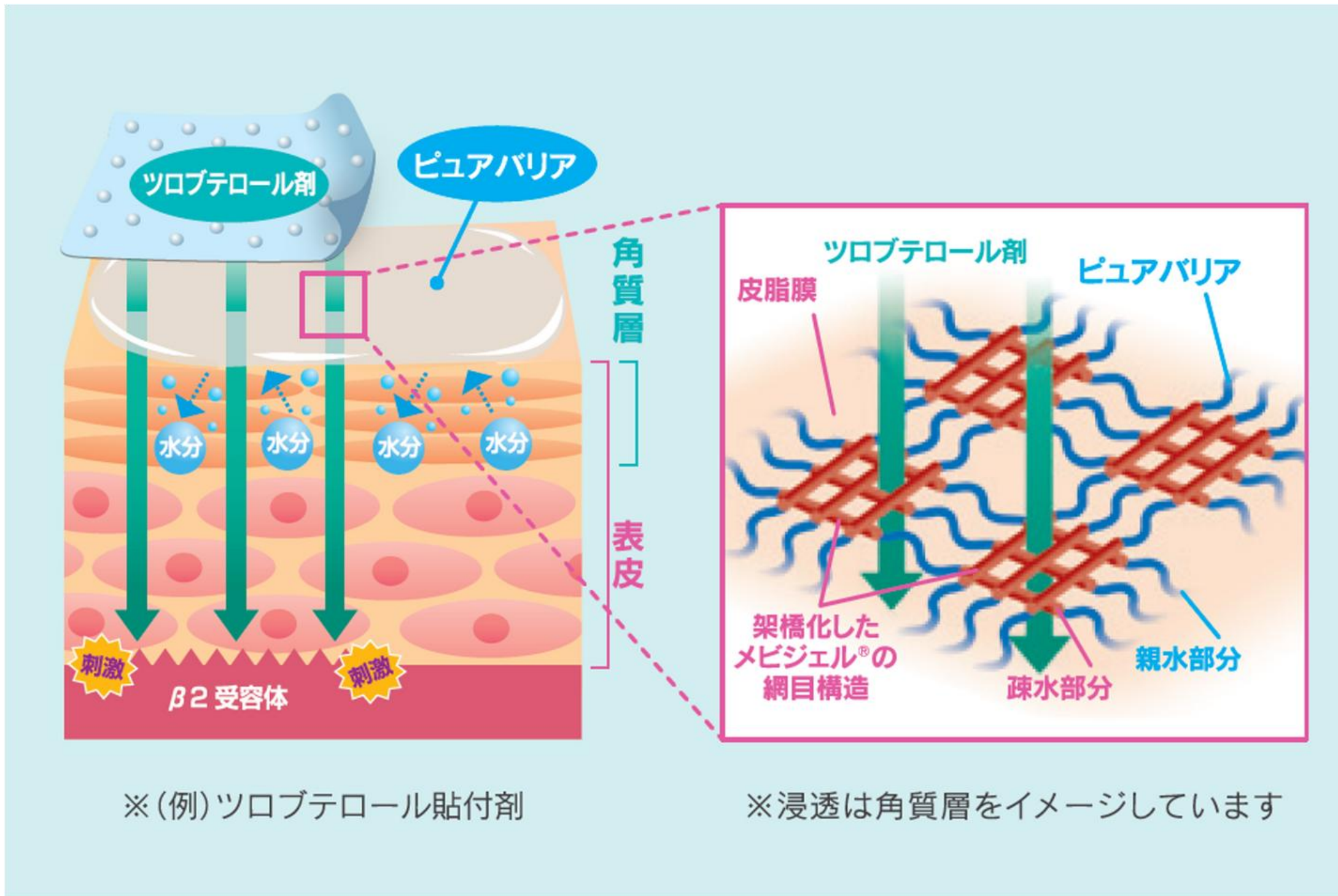
- お肌のうるおいを保つ重要な成分のひとつ
- 角層細胞間脂質の約50%を占めている
- お肌のバリア機能を高め、  
美しいお肌を保つのに欠かせない
- 不足するとお肌が敏感になる
- お肌のセラミドの量は50代になると、  
20代の約50%まで減少してしまう



スキンケア等で補うことが重要

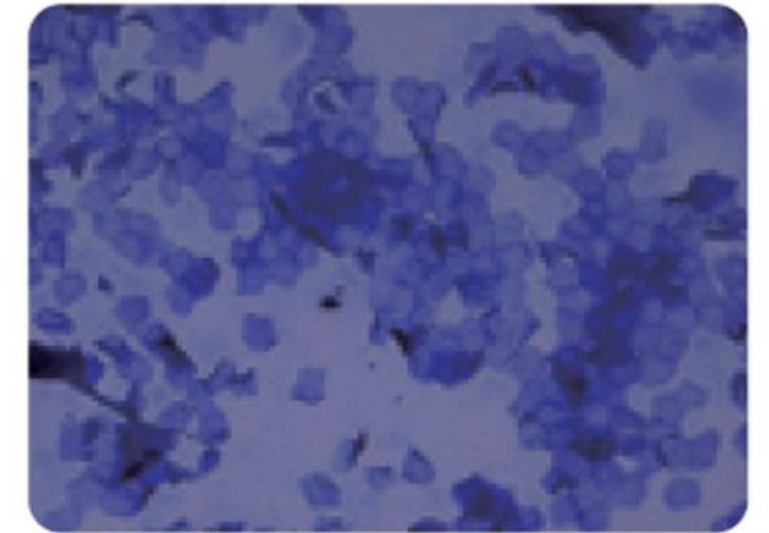


# —02守る機能について—

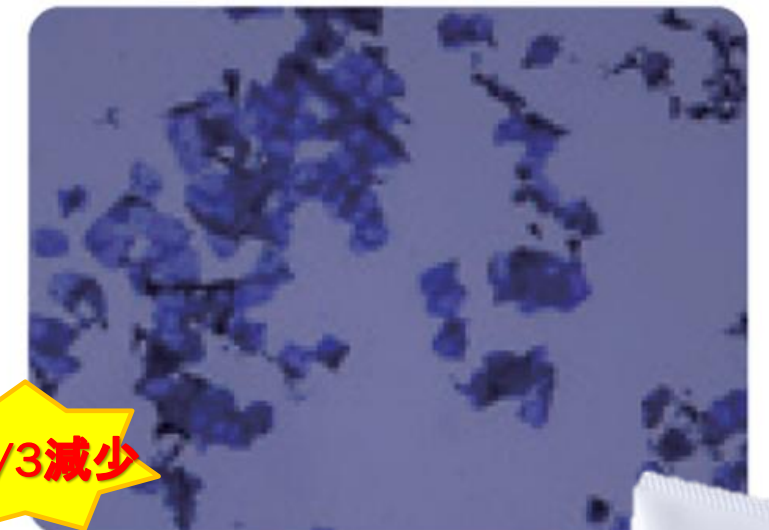


角層細胞の染色画像

■ジェルなし  
(剥離 多い)



■ジェルあり  
(剥離 少なめ)



約1/3減少

ピュアバリアあり

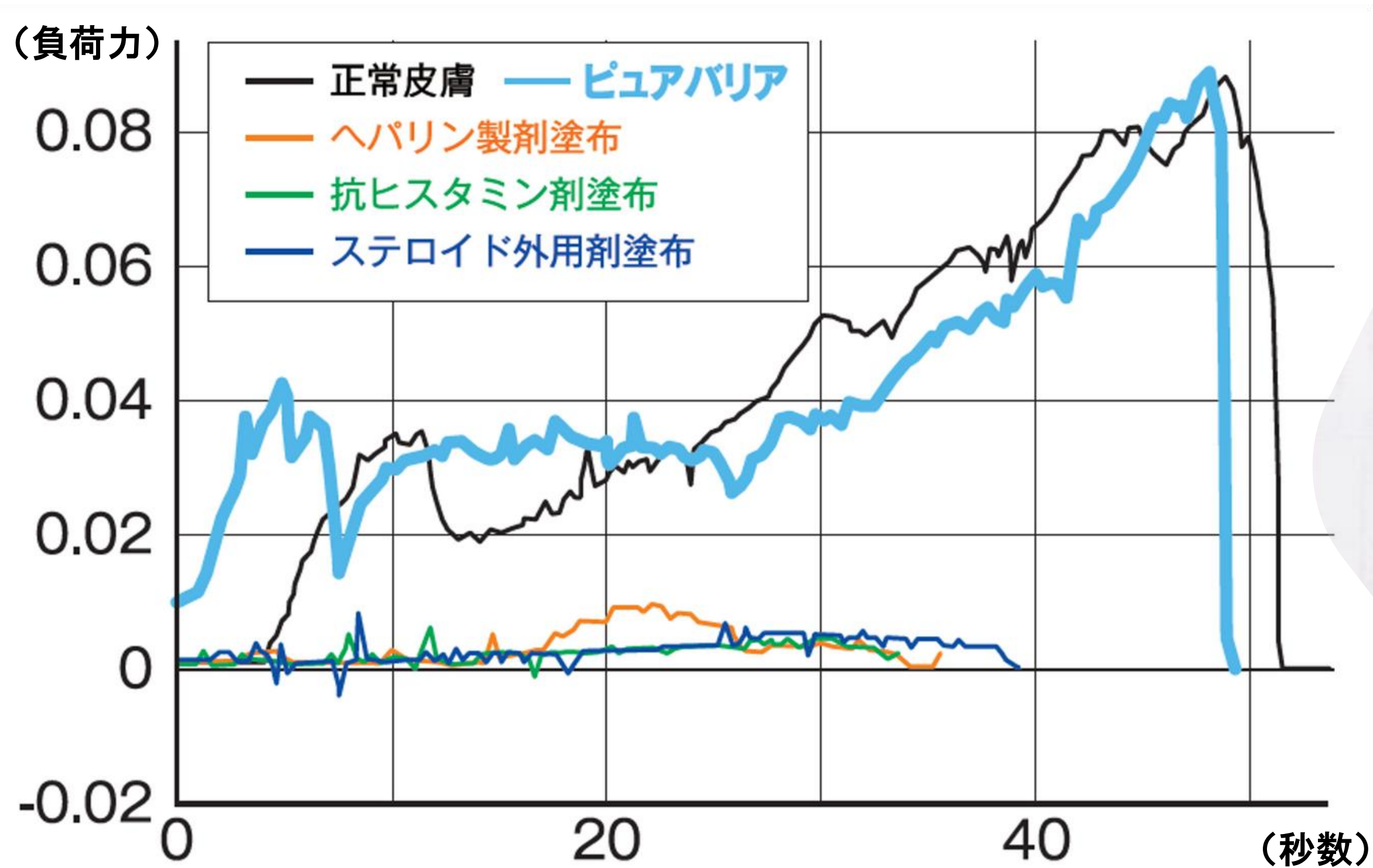
↓↓↓

角質表皮剥離は3分の1程度まで軽減



網目状の皮膜を形成する為、薬剤がしっかり浸透する

# -ピュアバリア塗布後もテープが貼れる-



黒線の何も塗っていない皮膚と  
同等レベルで固定が可能  
固定力を下げずにお肌を  
整えながら保湿が出来る！

※2010年7月10日発行 腎と透析69巻別冊 アクセス2010「テープが剥がれない」より  
〔試験協力施設：千葉社会保険病院、国立病院機構千葉東病院、さとうクリニック、鎌取内科〕

# —テープかぶれ—

## 01 接触性皮膚炎

《対策》 皮膚皮膜剤、テープの種類を変更

## 02 浸軟

《対策》 通気性の良いテープを使用する

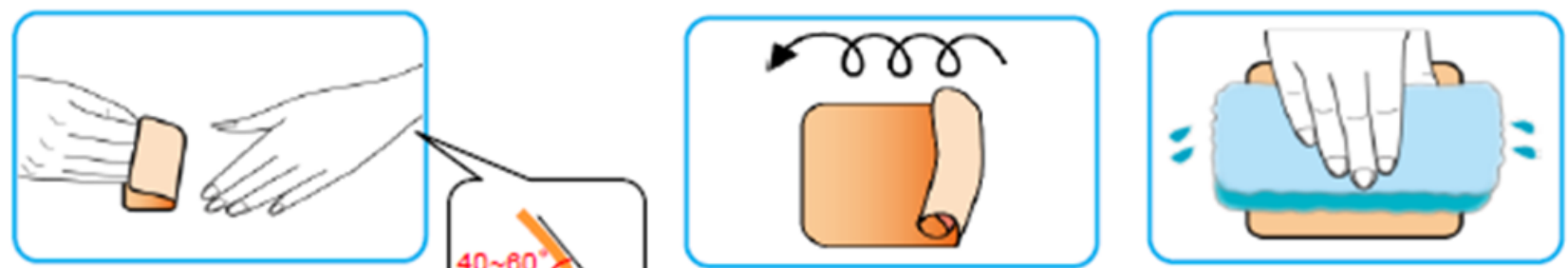
## 03 緊張性水疱

《対策》 硬めのテープの使用、貼る時に引っ張りすぎない

## 04 角質・表皮剥離

《対策》 優しく剥がす、リムーバーを使用

＜かぶれを減らすための上手なはがし方＞



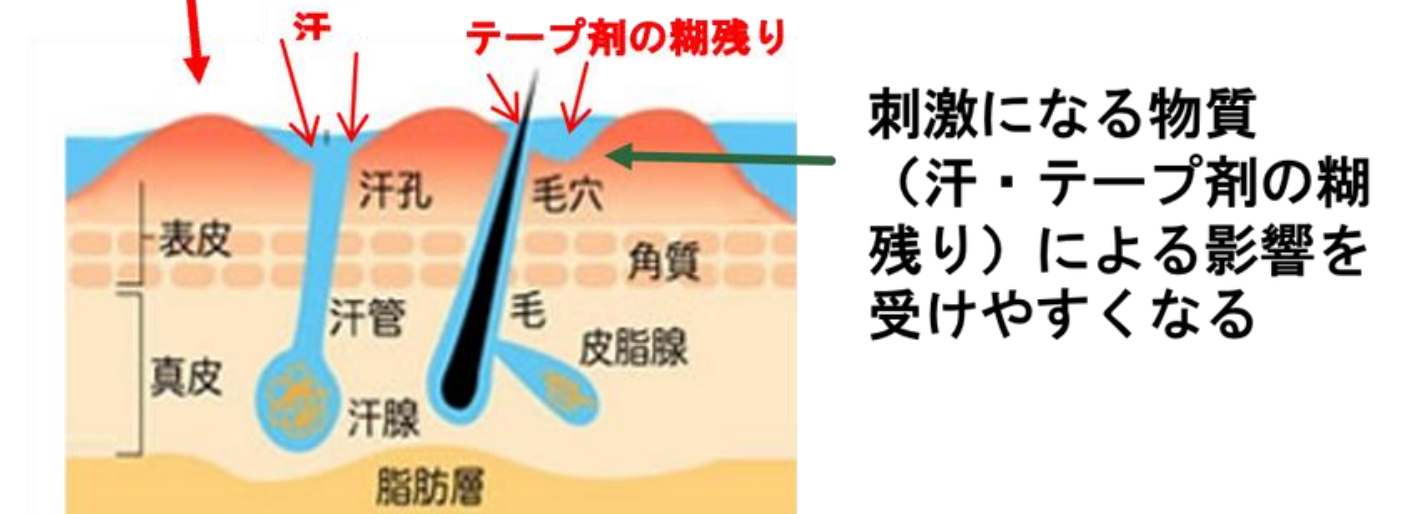
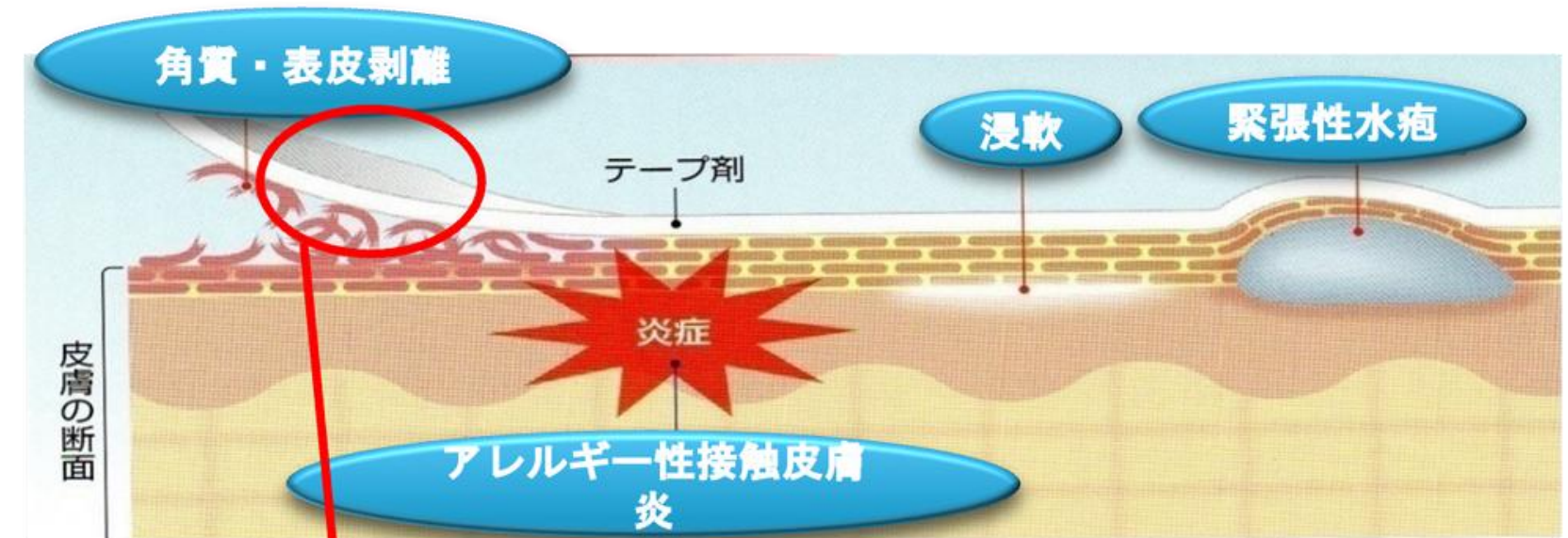
皮膚を押さえながらゆっくりはがす。40~60°の角度ではがすのが一番皮膚への負担が少ない。

角から丸めながらゆっくりはがす。

はがしにくい時は、濡らしたタオルなどで湿らせてからはがす。

参考:「貼付剤によるかぶれを減らすために」久光製薬(株)

## ◆固定テープ等で起こる皮膚症状◆



予防としてのピュアバリア使用で各症状の発症リスクの軽減が可能

—**ピュアバリア使用経過 例1**— リドカインテープ、固定テープによるかぶれの患者様

**使用前**

赤み、痒み、かぶれあり



**15日後**

赤み、痒みの軽減



**40日後**

赤み、痒みの消失



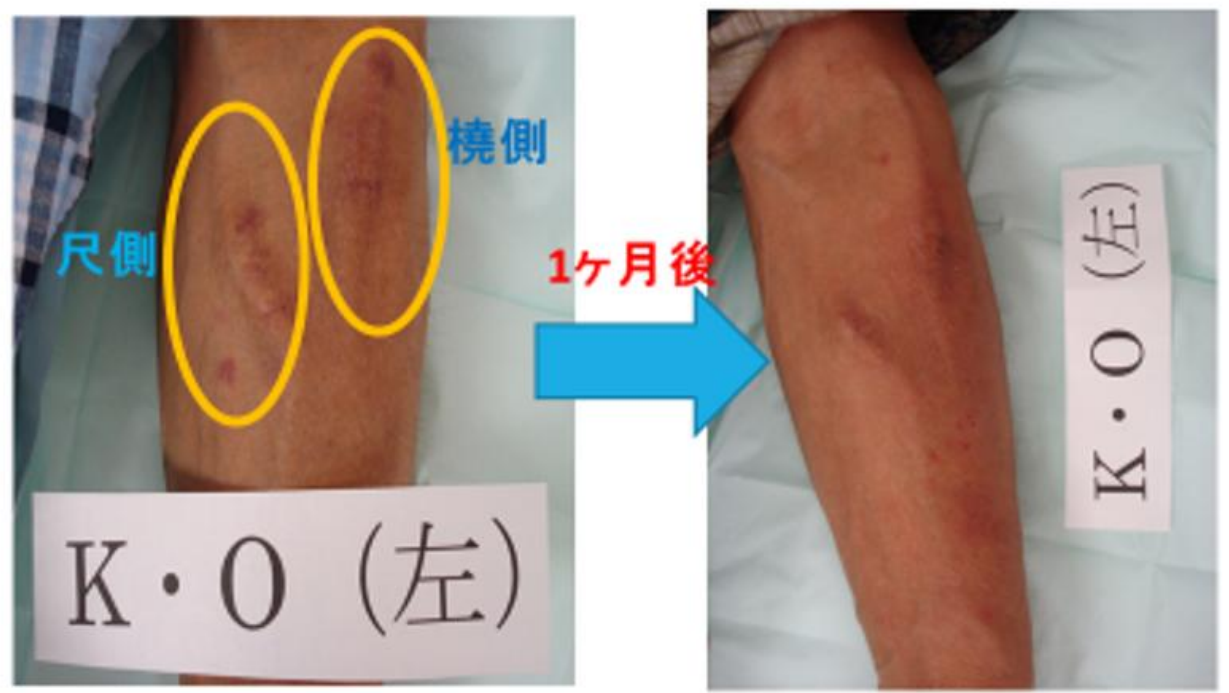
**テープ固定は続けながらもお肌を整えながら徐々に改善が見られた**



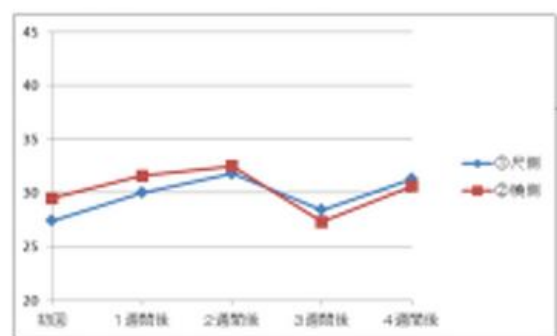
※第56回日本透析医学会学術集会・総会（横浜2011）【口演0-1203】「難治性テープかぶれに対しピュアバリアHDモイストジェルが有効であった症例」【中島土谷クリニック透析センター】

# —ピュアバリア使用経過 例2—

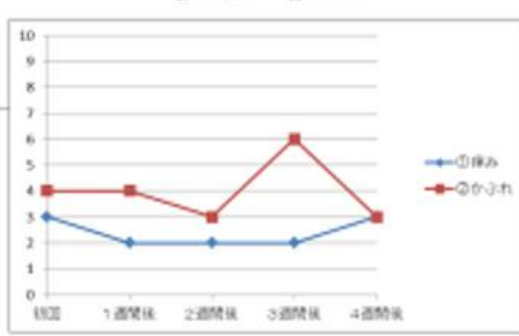
結果①K・O(75歳・男性)  
ペンレス無・塗布頻度3回/日(毎日)



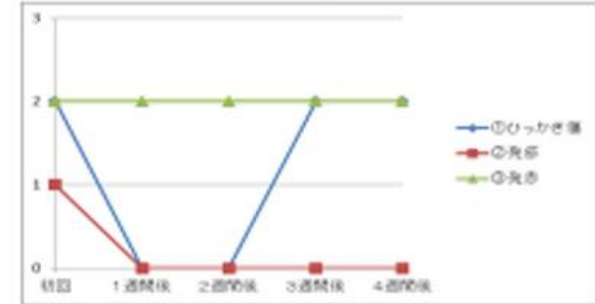
《1週間毎の保湿度評価》  
初回 28.5%→4週間後 31.0%



《1週間毎の痒み・かぶれの主観評価》  
①3→3 ②4→3



《1週間毎の皮膚状態の主観評価》  
発疹は軽減

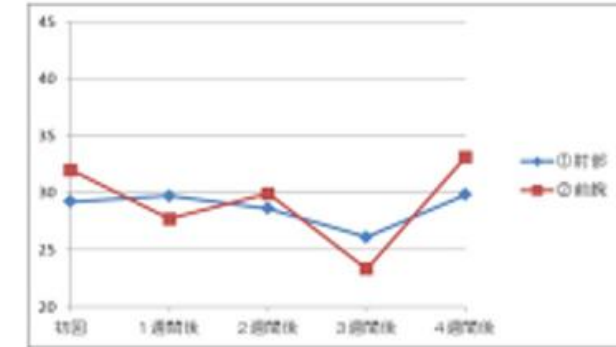


ジェル塗布後の穿刺部付近の  
固定テープの剥がれかけ  
1回有/24回中  
(ジェル塗布後すぐにテープを  
貼ってしまった経緯あり)

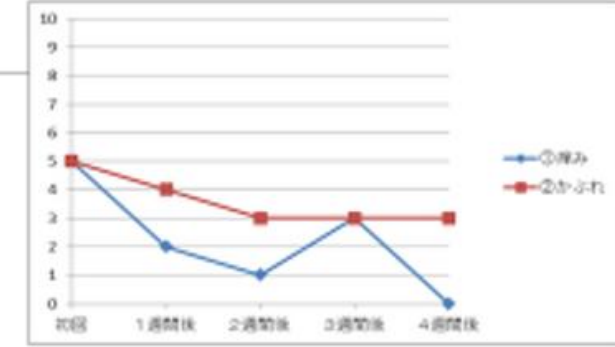
結果②A・S(71歳・女性)  
ペンレス有・塗布頻度1回/日(透析日のみ)



《1週間毎の保湿度評価》  
初回 30.6%→4週間後 31.5%



《1週間毎の痒み・かぶれの主観評価》  
①5→0 ②5→3



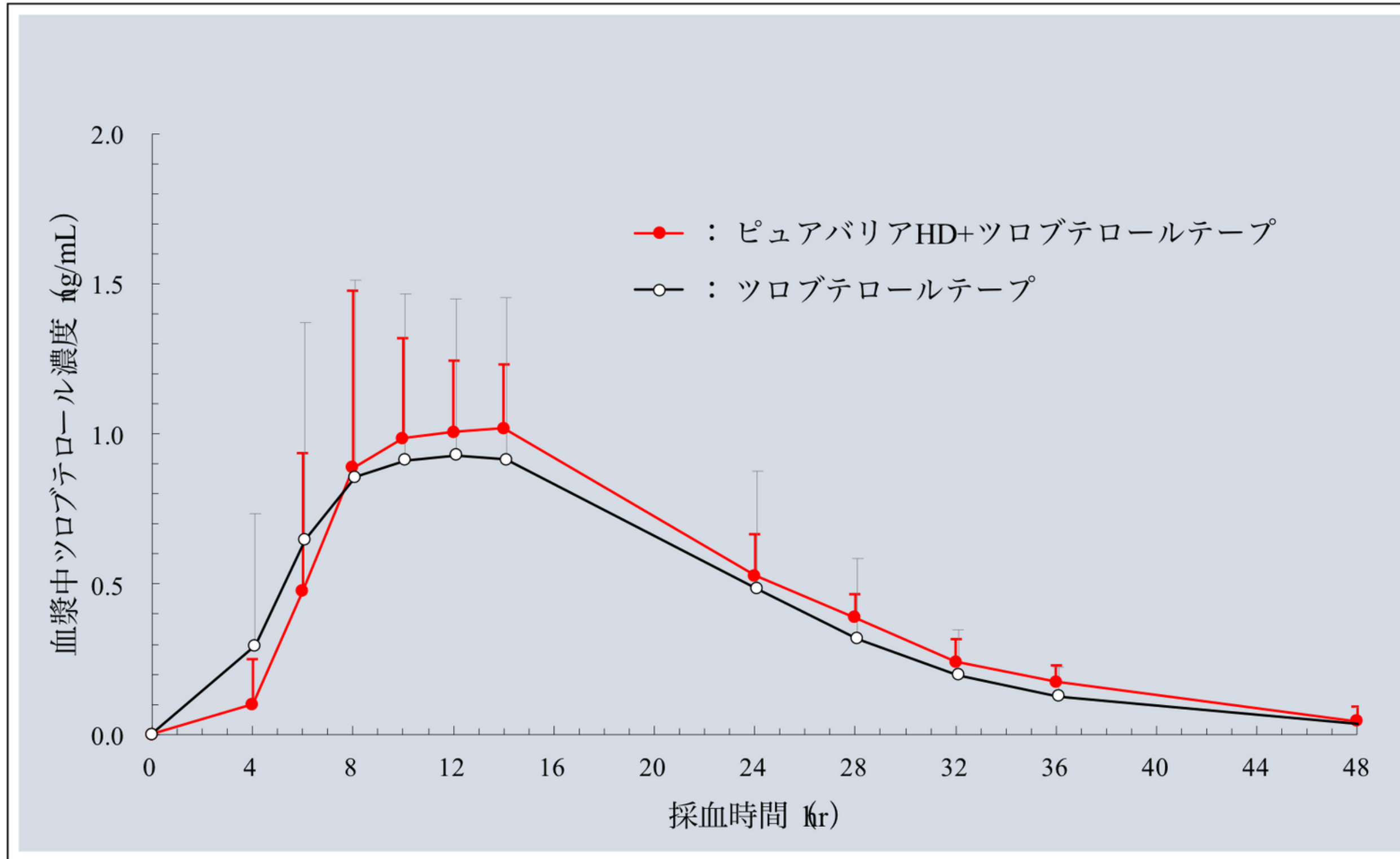
《1週間毎の皮膚状態の主観評価》  
発赤軽減



ジェル塗布後の固定テープ  
の剥がれ  
1回も無/24回中

# —ピュアバリアの薬剤浸透—

## 《ツロブテロール貼付剤の薬効成分浸透試験の結果》



平均ヒト血漿中ツロブテロール濃度の推移 (平均値+標準偏差, n=6)

# —ピュアバリアの電極パッドへの影響—

《対極板装着部位の温度測定結果①、②》

	電気メス使用前	電気メス1分使用后
塗布無し	28.4℃	28.7℃
ピュアバリア塗布	27.4℃	28.1℃

	電気メス使用前	電気メス1分使用后
塗布無し	29.3℃	30.3℃
ピュアバリア塗布	27.9℃	28.6℃

対極板装着部位の温度測定結果、被験物質の塗布による影響は確認されなかった。



《電気抵抗値の実験》

手のひら全体を対極板に置いて塗布無しと塗布有りの電気抵抗値を測定した。

	塗布無	ピュアバリア塗布
電気抵抗値	57.8Ω	57.6Ω



[P] 一般ポスター

一般ポスター VA/その他3 (14:00~15:00)

P-3-368~P-3-376

● 2017-06-18 14:00 - 15:06 📍 ポスター会場 | 展示ホール

P-3-375

## 穿刺痛に対する外用局所麻酔剤 (エムラ<sup>®</sup>クリーム) の有効性

[演者] 上野 梓:1

[著者] 新井 浩之:1, 難波 香織:1, 大田 亜葵子:1, 樋田 恵美:1, 前田 弘美:1, 石川 由香里:1, 鈴木 太:1, 久保 和雄:1, 鈴木 利昭:2

1: (医) 昇陽会高円寺すずきクリニック, 2: (医) 昇陽会阿佐谷すずき診療所

【目的】血液透析開始時のシャント穿刺痛は、患者の大きな負担である。今回、従来の貼付用局所麻酔剤と外用局所麻酔剤エムラ<sup>®</sup>クリーム（以下、本剤）の穿刺時疼痛・皮膚症状・使用感を比較検討した。

【対象・方法】対象は、貼付用局所麻酔剤を使用している患者のうち本剤使用希望患者13名であり、観察期間は各1週間とした。また、本剤専用固定テープによる皮膚症状が認められた2例に対し、ピュアバリアモイストジェル（以下ピュアバリア）を併用した場合のVAS値と皮膚症状の変化を検討した。

【結果】VAS値は、本剤使用時の方が低値であり、皮膚症状の出現も少なかった。しかし、本剤は使用方法が煩雑との意見が多かった。また、本剤とピュアバリア併用では、VAS値に変化はなく皮膚症状も認めなかった。

【結語】本剤は、穿刺痛の緩和と皮膚症状に対して臨床的に有効と思われる。

※2017年6月18日 第62回日本透析医学会学術集会・総会の発表より



# テープ剤の皮膚透過性

*Exp Dermatol 2000; 9: 165-169  
Printed in Denmark · All rights reserved*

*Copyright © Munksgaard 2000  
EXPERIMENTAL DERMATOLOGY  
ISSN 0906-6705*

## Viewpoint

# The 500 Dalton rule for the skin penetration of chemical compounds and drugs

Bos JD, Meinardi MMHM. The 500 Dalton rule for the skin penetration of chemical compounds and drugs. *Exp Dermatol 2000; 9: 165-169.* © Munksgaard, 2000

**Abstract:** Human skin has unique properties of which functioning as a physicochemical barrier is one of the most apparent. The human integument is able to resist the penetration of many molecules. However, especially smaller molecules can surpass transcutaneously. They are able to go by the corneal layer, which is thought to form the main deterrent. We argue that the molecular weight (MW) of a compound must be under 500 Dalton to allow skin absorption. Larger molecules cannot pass the corneal layer. Arguments for this "500 Dalton rule" are; 1) virtually all common contact allergens are under 500 Dalton, larger molecules are not known as contact sensitizers. They cannot penetrate and thus cannot act as allergens in man; 2) the most commonly used pharmacological agents applied in topical dermatotherapy are all under 500 Dalton; 3) all known topical drugs used in transdermal drug-delivery systems are under 500 Dalton. In addition, clinical experience with topical agents such as cyclosporine, tacrolimus and ascomycins gives further arguments for the reality of the 500 Dalton rule. For pharmaceutical development purposes, it seems logical to restrict the development of new innovative compounds to a MW of under 500 Dalton, when topical dermatological therapy or percutaneous systemic therapy or vaccination is the objective.

**Jan D. Bos and  
Marcus M. H. M. Meinardi**

Department of Dermatology, Academic Medical  
Center, University of Amsterdam,  
The Netherlands

**Key words:** drug design – skin – topical drugs –  
transdermal

Jan D. Bos, Department of Dermatology A0-235,  
Academic Medical Center, University of  
Amsterdam, P.O. Box 22700, 1100 DE  
Amsterdam, The Netherlands  
Tel.: +31 20 566 2587. Fax: +31 20 696 0076  
e-mail: j.d.bos@amc.uva.nl

Accepted for publication 27 October 1999

健康な皮膚に透過する目安の分子量サイズは500以下とも言われているが、  
損傷皮膚やバリア機能が低下している皮膚では分子量が大きな薬物でも透過しやすくなる。

# -主な経皮吸収型製剤の分子量-

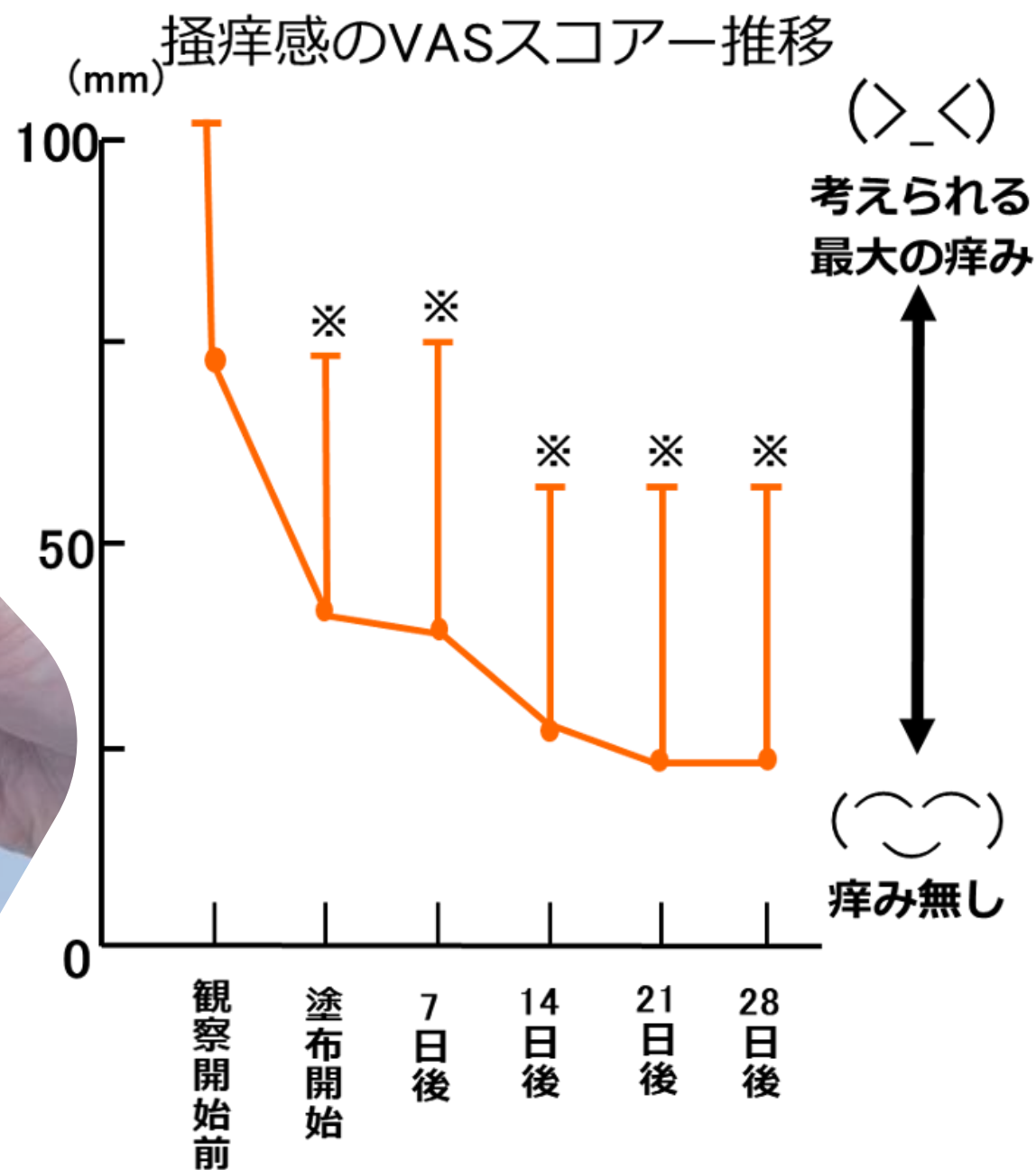
一般名	商品名	分子量
リドカイン	ペンレスなど	234.34
ツロブテロール	ホクナリンなど	227.73
ニトログリセリン	ミニトロテープ など	227.09
エストラジオール	ディビゲル、エストラダームなど	272.40
硝酸イソソルビド	フランドルテープなど	236.14
リバスチグミン	リバスタッチなど	250.34
フェンタニル	デュロテップなど	336.48
ケトプロフェン	モーラステープなど	254.28
ニコチン	ニコチネルTTS(RX) ニコチネル(OTC)	162.23
ロチゴチン	ニュープロ	315.47
オキシブチニン塩酸塩	ネオキシテープ	393.95
ビソプロロール	ビソノテープ	325.44
ノルspanテープ	ブプレノルフィン	467.64

ピュアバリア塗布により各種貼付剤による皮膚症状の軽減が期待される

# —03整える機能について—



《整える》ポイントは混合植物エキス



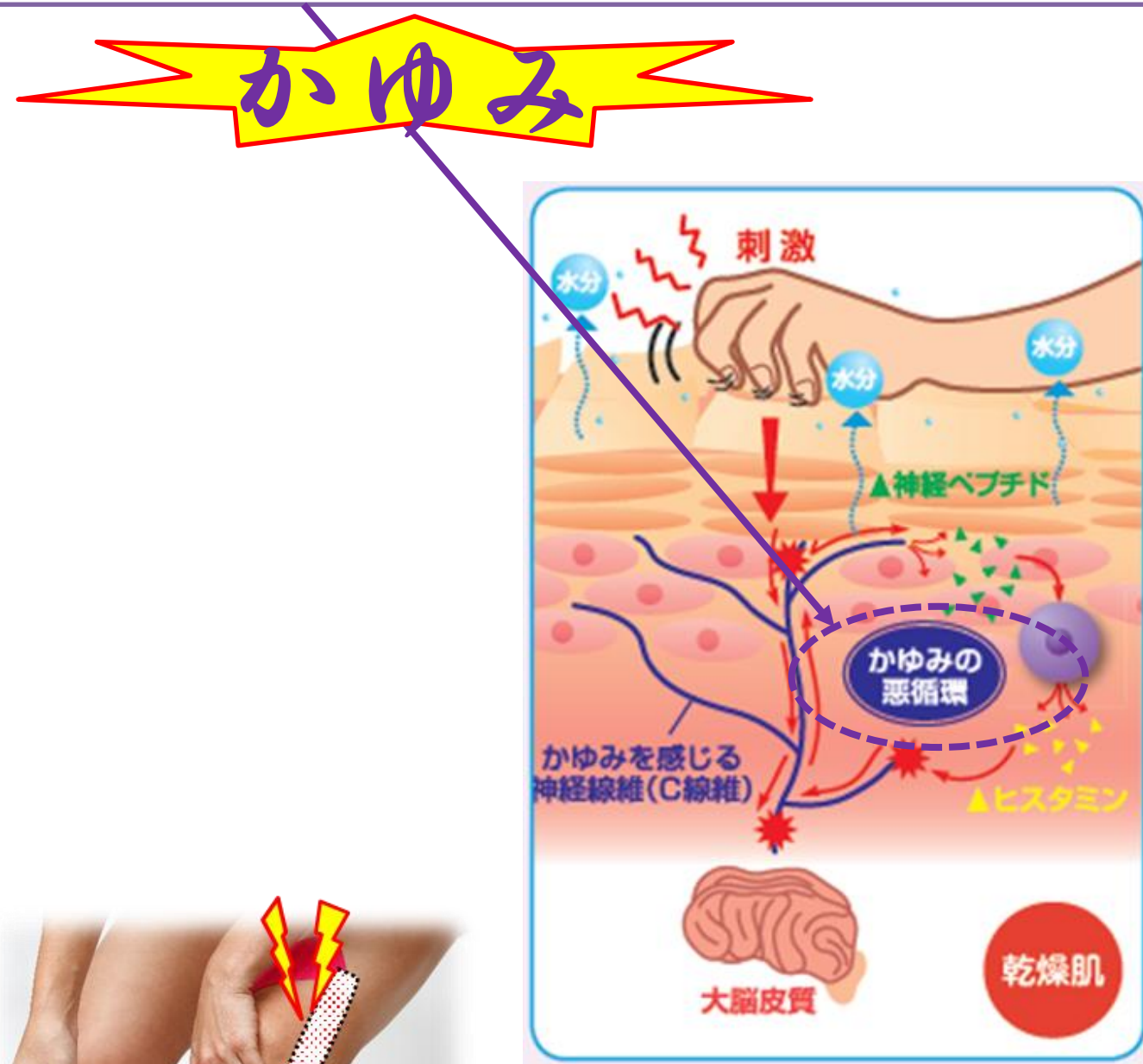
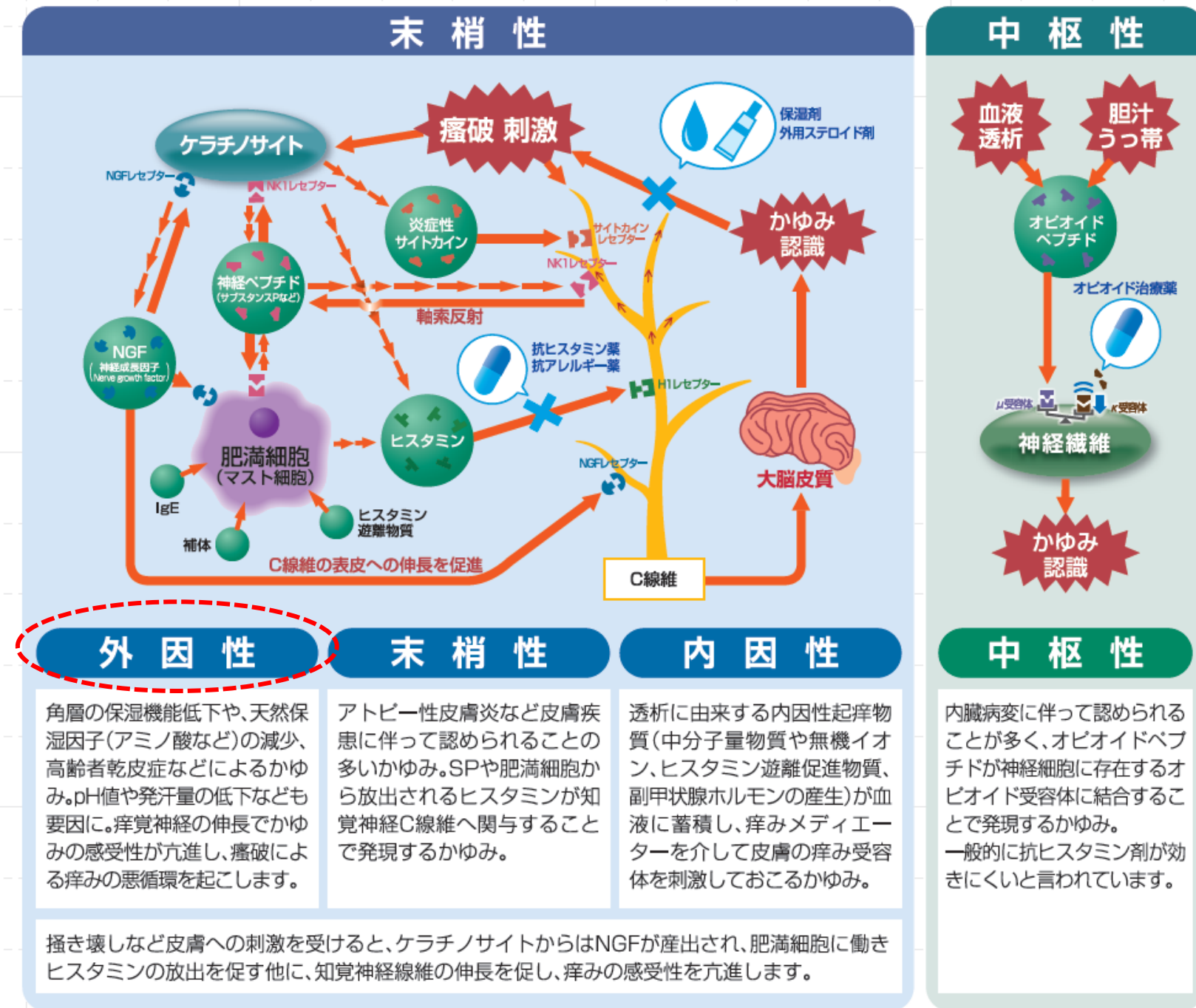
混合植物エキスは《温清飲》という漢方薬由来の成分。  
保湿作用・抗酸化作用・炎症抑制作用があるため痒みの緩和やニキビ、吹き出物の予防として効果がある。



- 化粧品の分類の為、副作用がない
- 継続しての使用で効果が見られる
- 痒みのないお肌でも保湿剤としての使用が可能

# —かゆみのメカニズム—

痒みは多くの皮膚疾患に診られる重要な症状の一つで、引っ掻きたい感じ、掻くと気持ちがいいと感ずる皮膚感覚の一つです。痒みは多くの哺乳動物にみられる搔破行動を起す刺激となるものです。ところで、痒みがひどくなると、過度の搔破によって皮膚を傷つけ、炎症を強め、その結果さらに痒みは強くなり、itch-scratch cycle と呼ばれる悪循環に陥ることになります。



ピュアバリアは乾燥によるかゆみ・掻きむしりの軽減に有効です

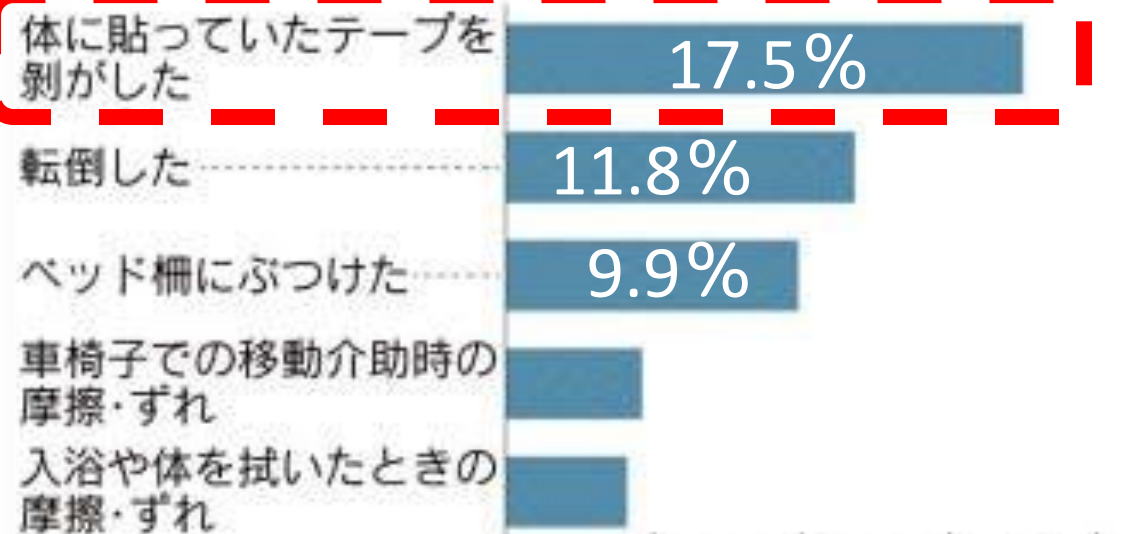
# 高齢者の皮膚の「スキンテア」 摩擦やずれでだけ

「虐待」疑われる例も、テープはがし注意 

患者の傷ついた皮膚には専用の保護テープを貼る  
(千葉県旭市の国保旭中央病院)




## スキンテアが起きた時の状況




(注)日本創傷・オストミー・失禁管理学会が2014年10~11月、925例について調査

## スキンテアを減らすための予防法

- 体がぶつかりやすい箇所をカバーする
- 皮膚を保湿する 
- アームカバーや靴下を着用する



- テープを剥がすときの刺激を和らげる 
- 移動介助を2人以上で行う

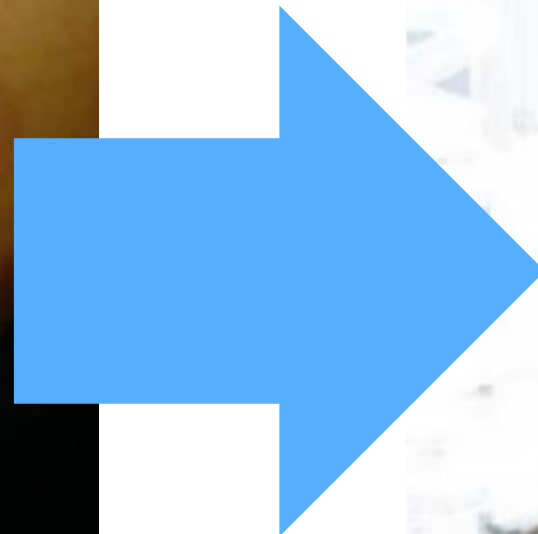
**患者様のご家族にも皮膚を守る知識と技術を知ってもらい、普段からの正しいケアで発生を減らしていきましょう！**

# —ピュアバリア使用実例①—

日本ウエイトリフティング協会指定強化選手

使用開始時 ⇒ 痛痒く、テーピングが巻けない状態

使用から14日 ⇒ ピリピリ感、痒み共に落ち着いた



《テーピングをせず練習をすると怪我をしてしまう》

処方された軟膏を塗りテーピングを巻く ⇒ 固定力が下がりテーピングが巻けない

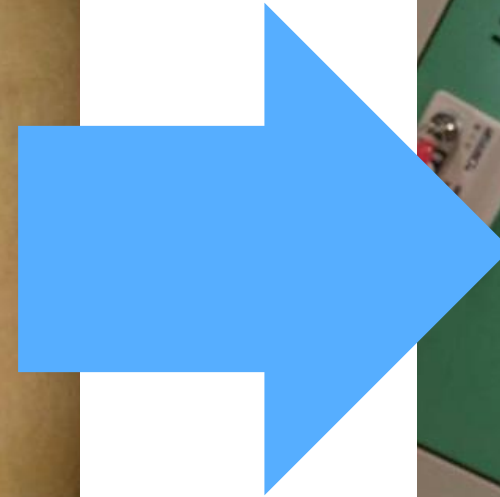
軟膏を塗り拭き取り後ピュアバリアを塗布しテーピングを巻く ⇒ 固定力も下がらずしっかりテーピングが巻けた

# —ピュアバリア使用実例②— サポーターでの蒸れかぶれ

使用開始時



使用から7日



- サポーター
- コルセット
- オムツかぶれ
- マスクかぶれ
- etc.

使用開始時⇒既にかぶれてしまっている状態

7日後⇒皮膜が蒸れ予防の効果と炎症抑制作用を発揮しお肌が整った

蒸れ予防にも最適で荒れたお肌のケアにも◎

# —混合植物エキスの美容要素—

エキス	肌荒れ	乾燥小じわ	美白	抗酸化	抗炎症	抗老化	保湿	血行促進	収れん引き締め	抗菌	抗アレルギー
①トウキ根エキス	●	●	●		●			●	●	●	
②シャクヤク根エキス			●	●	●		●	●	●	●	●
③センキュウ根茎エキス	●				●			●		●	
④ジオウ根エキス	●			●	●		●	●			
⑤コブチスチネンシス根茎エキス			●	●	●					●	
⑥シナキハダ樹皮エキス	●				●	●	●		●	●	
⑦オウゴン根エキス		●	●	●	●	●	●			●	●
⑧クチナシ果実エキス		●	●	●	●	●					



# LEE6月号へ掲載されました

2021年5月7日発売の女性ファッション誌  
LEE 6月号内でピュアバリアが掲載されて  
います

『気持ちが上向くミニمامメイク！中野明  
海さんの風の時代の「おおらか美容」』内

守る

潤す

整える



「マスク擦れで敏感肌ぎみ。  
オススメの肌荒れケアコ  
スメ」としての掲載になります



# —ピュアバリアでスキンケア—

## 塗る(顔・全身)

乾燥しているお肌、テープ剤を使用する部位へ少量のピュアバリアを薄く延ばすように馴染ませます。

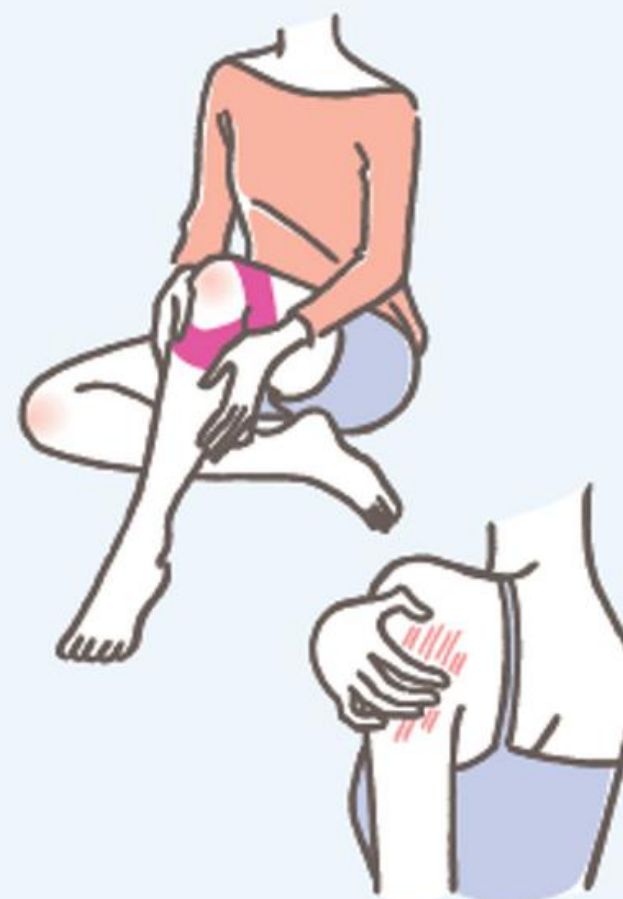
●目安の使用量として真珠大(直径6mm程度約0.5g)の量で、ひじから手首までの内側一面に塗布できます



## 保湿 & 皮膚保護

サラッとしているためテープの固定力を下げません。約30秒でバリア膜が完成しますのでテープを使用の際はバリア膜が完成してから貼ってください。テープ剤を剥がした後や日光を浴びたお肌のアフターケアにもお使いいただけます。

- テープを貼る前の保護
- テープを剥がしてからのお肌のケア
- 日焼けしたお肌の保湿 etc.



## 《オススメの使用手順》

- ① 洗顔、タオルドライ後30秒以内にパール大のピュアバリアを塗布する
- ② 普段のスキンケアをする
- ③ ②から2分ほど置いてパール大のピュアバリアを塗布する

# -ピュアバリア使用手順-

テーピングだけでなく、  
湿布、貼付剤、サポーター等でも  
同じ方法で使用できる

## 《貼る時》



1

少量で広く伸びる  
コーヒー豆大(0.3g程度)で膝周りの使用  
目安



2

30~40秒でサラっとしバリア膜が完成  
乾いた後テープを貼る



3



固定力を下げずに貼れる

## 《剥がす時》



1

垂直に引っ張らず水平にゆっくり剥がす  
角度は40~60°が負担が少ない



2

バリア膜によりお肌が保護されているので  
表皮剥離を軽減



3



剥がした後は  
ピュアバリアを塗りアフターケア  
アフターケアにはたっぷり目が◎

# -ピュアバリア価格-

守る 潤す 整える



60g チューブタイプ



185g ポンプタイプ

規格	定価(税別)	1gあたり	入数	品番	JANコード
60g	¥2,500	¥40/g	12本/箱	GRAN016610011	4582485203047
185g	¥5,500	¥28/g	6本/箱	GRAN016610012	4582485203112

1gで大人の背中いっぱい伸ばせる程度

学会発表・医学雑誌等掲載論文		
学会 / 雑誌	演者	頁
<b>1—「痒みを伴う透析患者の皮膚に対するスキンケア製品の有効性と安全性の検討」</b>		
第36回千葉県透析研究会(千葉市:2008)	室谷典義(千葉社会保険病院 透析科)	【口演 108】
<b>2—「テープが剥がれない」</b>		
第13回日本アクセス研究会学術集会・総会(福岡:2009)	室谷典義(千葉社会保険病院外科)	【一般演題P-43】
<b>3—「ピュアモイストHDテープの固定強度(粘着力)への影響」</b>		
第55回日本透析医学会学術集会・総会(神戸:2010)	古谷 靖(小笠原クリニック)	【口演 O-0042】【抄録 P361】
<b>4—「新たに開発された速乾性高機能保湿ジェルが多施設評価」</b>		
第55回日本透析医学会学術集会・総会(神戸:2010)	岩永くるみ(秀和総合病院透析科)	【口演 O-0655】【抄録 P464】
<b>5—「新たに開発された皮膚形成保湿ジェルのかゆみ感と内分泌ストレスによる評価」</b>		
第55回日本透析医学会学術集会・総会(神戸:2010)	五十嵐一生(すがも腎クリニック臨床工学部)	【口演 O-0787】【抄録 P486】
<b>6—「新しく開発された高機能保湿ジェルの臨床使用評価」</b>		
第55回日本透析医学会学術集会・総会(神戸:2010)	野木雅仙(清湘会記念病院透析室)	【口演 O-0788】【抄録 P486】
<b>7—「皮膚掻痒症、固定テープかぶれの予防に新規保湿液を用いた試み」</b>		
第55回日本透析医学会学術集会・総会(神戸:2010)	直井恵子((医)宗心会かわしま内科クリニック)	【ポスター P-5-067】【抄録 P783】
<b>8—「透析穿刺用局所麻酔貼付用テープおよび透析回路固定テープによる皮膚病変に対するピュアバリアHDモイストジェルの有効性の検討」</b>		
第56回日本透析医学会学術集会・総会(横浜:2011)	佐竹恵美((医社)善仁会厚木クリニック看護部)	【口演 O-1197】【抄録 P556】
<b>9—「固定テープの統一化への検討～ピュアバリアHDモイストジェルを使用して」</b>		
第56回日本透析医学会学術集会・総会(横浜:2011)	里崎さつき((医)並木会並木クリニック透析センター)	【口演 O-1200】【P556】
<b>10—「シャント肢にかぶれを有する患者への保湿剤(ピュアバリア)塗布効果について」</b>		
第56回日本透析医学会学術集会・総会(横浜:2011)	岩永くるみ(秀和総合病院透析室)	【口演 O-1202】【抄録 P557】
<b>11—「難治性テープかぶれに対しピュアバリアHDモイストジェルが有効であった症例」</b>		
第56回日本透析医学会学術集会・総会(横浜:2011)	若松由香(中島土谷クリニック透析センター)	【口演 O-1203】【抄録 P557】
<b>12—「ピュバリアHDモイストジェルを使用した効果」</b>		
第56回日本透析医学会学術集会・総会(横浜:2011)	古屋明美(すずきネフロクリニック)	【ポスター P-3-327】【抄録 P729】
<b>13—「ピュアバリアHDを用いたシャントかぶれ及び掻痒感軽減の試み」</b>		
第34回栃木県透析医学会(栃木県:2011)	阿部政利(比企病院透析室)	【口演 B-6】
<b>14—「腹膜透析患者のカテーテル固定におけるピュアバリアHDモイストジェル使用の効果」</b>		
第17回日本腹膜透析医学会学術集会・総会(大宮市:2011)	赤崎ゆり香(関西医科大学付属滝井病院 透析室)	【口演 O-117】【抄録 P128】
<b>15—「透析患者のかゆみ看護マニュアル作成の取り組み」</b>		
第14回日本腎不全看護学会学術集会・総会(横浜:2011)	黒田清美(JAとりで総合医療センター)	【ポスター P-2-7】
<b>16—「保湿化粧液(ピュアバリアHDモイストジェル)の心電図用電極貼付による皮膚障害への効果」</b>		
第75回日本循環器学会総会・学術集会(横浜:2011)	小川みゆき(さいたま市民医療センター)	【ポスター】
<b>17—「ホルター心電図電極の皮膚障害に対する保湿化粧液(ピュアバリアHDモイストジェル)の予防効果の検討」</b>		
第76回日本循環器学会総会・学術集会(博多:2012)	波多野由美(榊原記念クリニック)	【コメディカルセッション・ポスター CP-087】
<b>18—「テープかぶれしやすい患者のピュアバリアHDモイストジェル(保湿剤)の効果」</b>		
第57回日本透析医学会・学術集会(札幌:2012)	岩城智美(上尾中央腎クリニック)	【口演 O-0179】
<b>19—「回路固定テープを剥がす時の痛みへの試み」</b>		
第57回日本透析医学会・学術集会(札幌:2012)	玉山美沙子(優人大泉学園クリニック)	【ポスター P-2-427】

学会発表・医学雑誌等掲載論文		
学会 / 雑誌	演者	頁
<b>20—『テープが剥がれない』</b>		
腎と透析69 別冊 アクセス2010	室谷典義、足田聡、西郷健一 他	P256-258
<b>21—『ツロブテロール貼付剤の経皮吸収に与えるピュアバリアの影響—健康成人における体内動態試験—』</b>		
アレルギーの臨床No.418 2011;31.7臨時増刊	吉田雅彦、田中裕之	P55-61
<b>22—『特集4 エキスパートが伝授! 回路固定と抜針・止血』</b>		
透析ケア 18(1)2012	宮越麻矢、阿部博、久木田和丘	P52-58
<b>23—『皮膚掻痒症、固定テープかぶれの予防に新規保湿液を用いた試み』</b>		
日本血液浄化技術学会誌19(2) 2011	上野幸司、白石武、山本尚史、草野英二	P38-41
<b>24—『VA関連感染症をどのように予防し、治療するのか?』</b>		
臨床透析 Vol.28 No.7:2012	兵藤 透、石井 大輔、吉田 一成	P884-893
<b>25—『術後のテープ固定によるスキントラブルへの対応～医療用テープ2種類の特性および比較検討～』</b>		
第27回沖縄県看護研究会集録 Vol.27th 2012.1	直井香織・新城優子他(北部地区医師会病院)	P14-17
<b>25—『ホルター心電図電極の皮膚刺激に対する保湿剤(ピュアバリアHDモイストジェル)の予防効果の検討』</b>		
医学検査 2013.vol.62 No.5	波多野由美、前田知子、伊東春樹(榊原記念)	P534-539
<b>25—『ドパミンアゴニストをどう選ぶか?』</b>		
難病と在宅ケア 2013.11月 VOL.19.NO.8	馬場康彦、福山幸三(福岡和白病院)	p31-34
<b>26—『シャント肢皮膚トラブルに奏効した、スキンケアジェル「ピュアバリア」の使用経験』</b>		
第60回日本透析医学会・学術集会(横浜:2015)	太田智美(富田クリニック)	【ポスター P-1-262】
<b>27—『ペンレスやテープかぶれのある患者におけるピュアバリアの使用』</b>		
第61回日本透析医学会・学術集会(大阪:2016)	田中真利子(北桜会新緑池袋クリニック)	【ポスター P-3-362】
<b>28—『トッパースリットはもうスキンケアしています!～皮膚科の知識でよりよいサポートを～』</b>		
第5回日本アスレティックトレーニング学会学術集会(東京:2016)	上田由紀子(国立スポーツ科学センターメディカルセンター/ニュー上田クリニック)	ランチョンセミナー
<b>29—『抜針事故防止対策におけるテープ固定のリスク評価』</b>		
第62回日本透析医学会・学術集会(横浜:2017)	福井 隆一(昭生病院臨床工学部)	【一般口演 医療安全1 O-0216】
<b>30—『穿刺痛に対する外用局所麻酔剤(エムラ®クリーム)の有効性』</b>		
第62回日本透析医学会・学術集会(横浜:2017)	上野 梓(昇陽会高円寺すずきクリニック)	【ポスター P-3-375】
<b>31—『トレーナーに役立つスキンケアの知識』</b>		
第6回日本アスレティックトレーニング学会学術集会(長野:2017)	上田由紀子(国立スポーツ科学センターメディカルセンター/ニュー上田クリニック)	【ランチョンセミナー】
<b>32—『カフ型カテーテル在宅透析の功罪』</b>		
日本医工学治療学会第34回学術大会(埼玉:2018)	池田 潔(池田バスキュラーアクセス・透析・内科)	シンポジウム
<b>33—『透析アクセスにおける進歩と展望』</b>		
カフ型カテーテルについて考える会(福岡:2019)	池田 潔(池田バスキュラーアクセス・透析・内科)	
<b>34—『カフ型カテーテル使用症例に対するスキンケア～ピュアバリアの使用経験について～』</b>		
第64回日本透析医学会・学術集会(横浜:2019)	斉藤 由紀子(相模原協同病院 看護部人工透析室)	【ポスター P-3-080】
<b>35—『貼付用局所麻酔剤とピュアバリアモイストジェル併用時の麻酔効果維持の検討』</b>		
第64回日本透析医学会・学術集会(横浜:2019)	河村 彰文(布引内科クリニック)	【ポスター P-3-087】
<b>36—『カフ型カテーテル使用症例におけるピュアバリアによる皮膚状態の変化について』</b>		
第23回日本アクセス研究会学術集会(横浜:2019)	小野 学(橋本みなみ内科本院)	【一般口演 O-105】

学会発表・医学雑誌等掲載論文		
学会 / 雑誌	演者	頁
<b>37—『東京オリンピックに一番必要なもの「ピュアバリア」』</b>		
<a href="https://mbr-japan.com/tokyo/ueno/column/5023972/">https://mbr-japan.com/tokyo/ueno/column/5023972/</a>	上野由理(足・靴・歩行から美を追求する美脚マエストラ)	朝日新聞コラム
<b>38—『皮膚は体を守り心を癒す』</b>		
第50回日本看護学会-在宅看護-学術集会	上田由紀子(国立スポーツ科学センターメディカルセンター/ニュー上田クリニック)	【ランチョンセミナー】
<b>39—『テープかぶれ対策に保湿剤「ピュアバリア」』</b>		
ぜんじんきょう No.292 2019.3.6	一般社団法人 全国腎臓病協議会	P.33
<b>40—『IWATE Sports Magazine Standard』</b>		
Vol.51-52	岩手スポーツマガジン	
<b>41—『健康で豊かな家庭を願う月刊ことぶき』</b>		
<a href="http://WWW.drugmagazine.co.jp/ko_index.html">http://WWW.drugmagazine.co.jp/ko_index.html</a>	株式会社ドラッグマガジン	2017.11P.63 2017.12.P20-21
<b>42—『WOMEN'S JAPAN BASKETBALL LEAGUE LEAGUE OFFICIAL PROGRAM』</b>		
19th(2017.10.7-2018.3.25)	一般社団法人 全国腎臓病協議会	P.24

## 実際の透析現場での使用例



YouTube



# —ピュアバリアのhistory & 製品紹介—

ピュアバリアの誕生ストーリー

スキンケア・肌保護ジェル  
ピュアバリア®  
*history*  
医療現場生まれのプロダクツ



後で見る 共有

見る YouTube

ピュアバリアの製品紹介～医療～

スキンケア・肌保護ジェル  
ピュアバリア®  
～医療（メディカル）～  
製品紹介  
医療現場生まれのプロダクツ



後で見る 共有

見る YouTube